



2021年3月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年5月12日

上場取引所 東

上場会社名 扶桑薬品工業株式会社

コード番号 4538 URL <https://www.fuso-pharm.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 戸田 幹雄

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務本部長兼経理部長 (氏名) 高橋 貞雄 (TEL) 06-6969-1131

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日 配当支払開始予定日 2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日

決算補足説明資料作成の有無 : 無

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期の業績 (2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	49,251	5.0	2,351	132.6	2,227	108.8	1,607	127.3
2020年3月期	46,902	1.8	1,010	△19.9	1,066	△16.6	707	△21.0

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産経常利益率	売上高営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年3月期	183.18	—	4.9	3.2	4.8
2020年3月期	80.59	—	2.2	1.5	2.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 — 百万円 2020年3月期 — 百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	69,876	33,683	48.2	3,839.54
2020年3月期	69,153	32,302	46.7	3,681.46

(参考) 自己資本 2021年3月期 33,683百万円 2020年3月期 32,302百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	3,230	△978	△2,446	7,074
2020年3月期	5,726	△1,485	△1,799	7,268

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	526	74.4	1.6
2021年3月期	—	30.00	—	30.00	60.00	526	32.8	1.6
2022年3月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00		75.2	

3. 2022年3月期の業績予想 (2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	24,500	△1.7	600	△64.8	600	△64.5	350	△72.9	39.89
通期	48,500	△1.5	1,200	△49.0	1,100	△50.6	700	△56.4	79.78

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期	9,451,169 株	2020年3月期	9,451,169 株
② 期末自己株式数	2021年3月期	678,420 株	2020年3月期	676,880 株
③ 期中平均株式数	2021年3月期	8,773,611 株	2020年3月期	8,774,963 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が本資料発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 財務諸表及び主な注記	4
(1) 貸借対照表	4
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	8
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報等)	11
(持分法損益等)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により国内外の社会・経済活動が停滞し、厳しい状況で推移いたしました。政府の各種政策等により社会・経済活動のレベルを段階的に引き上げていくなかで緩やかな景気の持ち直し傾向がみられたものの、再度の感染拡大や年明けの緊急事態宣言の再発出により持ち直しの動きが弱含むなど、感染の再拡大が深刻化しており、先行き不透明な状況が続いております。

医薬品業界では、薬価制度改革をはじめとして後発医薬品の使用促進策の強化など、医療費適正化諸施策が引き続き推進されており、経営のさらなる強化が求められるなか、研究開発費の増加、開発リスクの増大、企業間競争の激化など収益環境の厳しさが増しております。

このような状況のもと、当社は、主力製品の人工腎臓用透析剤キンダリーなど人工透析関連製商品及び輸液などのより強固な浸透を図るとともに、後発医薬品の販売促進にも注力してまいりました。

その結果、当事業年度の業績につきましては、売上高は後発医薬品の販売増等により492億51百万円と前期と比べ23億49百万円（5.0%）の増加となりました。利益面では売上高の増加及び売上原価率の改善により、営業利益は23億51百万円と前期と比べ13億40百万円（132.6%）の増加、経常利益は22億27百万円と前期と比べ11億60百万円（108.8%）の増加、また、当期純利益は16億7百万円と前期と比べ8億99百万円（127.3%）の増加となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当事業年度の総資産は、機械及び装置の減少等があったものの、売掛金（純額）や商品及び製品の増加等により前事業年度末から7億22百万円（1.0%）増加し、698億76百万円となりました。

負債は、電子記録債務の増加等があったものの、支払手形の減少等により前事業年度末から6億58百万円（1.8%）減少し、361億93百万円となりました。

純資産は、利益剰余金やその他有価証券評価差額金の増加により前事業年度末から13億81百万円（4.3%）増加し、336億83百万円となり、自己資本比率は48.2%となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末の現金及び現金同等物の残高は、前事業年度末に比べ1億94百万円減少し、70億74百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加等があったものの、税引前当期純利益や減価償却費の計上等により32億30百万円の収入となりました。(前事業年度は57億26百万円の収入)

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、有形固定資産の売却による収入等があったものの、有形固定資産の取得による支出等により9億78百万円の支出となりました。(前事業年度は14億85百万円の支出)

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、長期借入金の減少や配当金の支払等により24億46百万円の支出となりました。(前事業年度は17億99百万円の支出)

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

	2020年3月期	2021年3月期
自己資本比率	46.7	48.2
時価ベースの自己資本比率	26.6	32.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率	2.7	4.3
インタレスト・カバレッジ・レシオ	27.0	18.5

- ・ 自己資本比率：自己資本／総資産
- ・ 時価ベース自己資本比率：株式時価総額／総資産
- ・ キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー
- ・ インタレスト・カバレッジ・レシオ：営業キャッシュ・フロー／キャッシュ・フローの利息の支払額

(注1) 株式時価総額：期末株価終値×期末発行済株式数（自己株式控除後）

(注2) 有利子負債：貸借対照表に計上されている負債のうち利子を支払っている全ての負債を対象としております。

(注3) 営業キャッシュ・フロー：キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フロー（利息の支払額及び法人税等の支払額控除前）

(注4) キャッシュ・フローの利息の支払額：キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額

(4) 今後の見通し

次期の業績予想につきましては、売上高485億円、営業利益12億円、経常利益11億円、当期純利益7億円を見込んでおります。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しております。

なお、新型コロナウイルス感染症については、依然として予断を許さない状況が続いており、今後、業績予想を修正する必要がある場合は、速やかに開示してまいります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮した結果、日本基準に基づき財務諸表を作成する方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,268	7,074
受取手形	231	239
売掛金(純額)	20,170	21,145
商品及び製品	8,218	8,918
仕掛品	125	47
原材料及び貯蔵品	1,667	1,759
前渡金	59	30
前払費用	162	176
その他	106	142
流動資産合計	38,011	39,533
固定資産		
有形固定資産		
建物	32,304	32,401
減価償却累計額	△22,458	△23,058
建物(純額)	9,846	9,342
構築物	2,191	2,191
減価償却累計額	△1,647	△1,684
構築物(純額)	543	506
機械及び装置	27,134	26,179
減価償却累計額	△22,028	△21,741
機械及び装置(純額)	5,106	4,437
車両運搬具	68	68
減価償却累計額	△60	△61
車両運搬具(純額)	7	6
工具、器具及び備品	4,959	5,049
減価償却累計額	△4,229	△4,375
工具、器具及び備品(純額)	729	673
土地	8,854	8,818
リース資産	7	6
減価償却累計額	△4	△3
リース資産(純額)	2	2
建設仮勘定	358	849
有形固定資産合計	25,449	24,638
無形固定資産		
ソフトウェア	106	81
その他	411	242
無形固定資産合計	518	323

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
投資その他の資産		
投資有価証券	2,902	3,247
出資金	1	1
従業員に対する長期貸付金	7	5
長期前払費用	149	148
繰延税金資産	854	749
その他	1,259	1,227
投資その他の資産合計	5,174	5,380
固定資産合計	31,142	30,343
資産合計	69,153	69,876
負債の部		
流動負債		
支払手形	5,946	3,069
電子記録債務	3,203	5,596
買掛金	3,688	3,846
短期借入金	2,350	2,350
1年内返済予定の長期借入金	4,155	3,847
リース債務	1	1
未払金	1,351	1,675
未払費用	373	399
未払法人税等	151	725
前受金	-	580
預り金	41	43
前受収益	15	17
賞与引当金	870	930
役員賞与引当金	15	32
値引補償引当金	41	26
売上割戻引当金	235	261
設備関係支払手形	344	361
その他	2,915	3,000
流動負債合計	25,701	26,763
固定負債		
長期借入金	8,245	6,639
リース債務	0	1
再評価に係る繰延税金負債	1,322	1,315
退職給付引当金	1,077	955
役員退職慰労引当金	287	286
資産除去債務	106	108
その他	110	123
固定負債合計	11,150	9,429
負債合計	36,851	36,193

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,758	10,758
資本剰余金		
資本準備金	10,000	10,000
その他資本剰余金	5,010	5,010
資本剰余金合計	15,010	15,010
利益剰余金		
その他利益剰余金		
別途積立金	5,300	5,300
繰越利益剰余金	7,419	8,515
利益剰余金合計	12,719	13,815
自己株式	△2,164	△2,168
株主資本合計	36,323	37,414
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	599	904
土地再評価差額金	△4,621	△4,635
評価・換算差額等合計	△4,021	△3,731
純資産合計	32,302	33,683
負債純資産合計	69,153	69,876

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
売上高		
医薬品部門売上高	46,739	49,088
不動産賃貸収入	163	163
売上高合計	46,902	49,251
売上原価		
医薬品部門売上原価	34,008	35,014
不動産賃貸原価	92	127
売上原価合計	34,101	35,142
売上総利益	12,801	14,109
返品調整引当金戻入額	0	2
差引売上総利益	12,801	14,112
販売費及び一般管理費合計	11,790	11,760
営業利益	1,010	2,351
営業外収益		
受取利息及び配当金	87	79
投資有価証券売却益	22	-
保険関係収益	102	87
投資事業組合運用益	39	-
業務受託収益	78	-
企業誘致奨励金	29	-
その他	37	46
営業外収益合計	398	213
営業外費用		
支払利息	224	196
生命保険料	95	97
その他	23	42
営業外費用合計	342	336
経常利益	1,066	2,227
特別利益		
固定資産売却益	38	91
投資有価証券売却益	-	38
特別利益合計	38	129
特別損失		
固定資産除却損	20	11
投資有価証券評価損	42	-
特別損失合計	62	11
税引前当期純利益	1,042	2,345
法人税、住民税及び事業税	237	745
法人税等調整額	98	△7
法人税等合計	335	737
当期純利益	707	1,607

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	10,758	10,000	5,010	15,010
当期変動額				
剰余金の配当				
土地再評価差額金の取崩				
当期純利益				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	-	-	-
当期末残高	10,758	10,000	5,010	15,010

	株主資本				
	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金		利益剰余金合計		
	別途積立金	繰越利益剰余金			
当期首残高	5,300	7,304	12,604	△2,161	36,211
当期変動額					
剰余金の配当		△614	△614		△614
土地再評価差額金の取崩		21	21		21
当期純利益		707	707		707
自己株式の取得				△2	△2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	114	114	△2	112
当期末残高	5,300	7,419	12,719	△2,164	36,323

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	1,230	△4,599	△3,368	32,842
当期変動額				
剰余金の配当				△614
土地再評価差額金の取崩				21
当期純利益				707
自己株式の取得				△2
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△630	△21	△652	△652
当期変動額合計	△630	△21	△652	△540
当期末残高	599	△4,621	△4,021	32,302

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位:百万円)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金		
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計
当期首残高	10,758	10,000	5,010	15,010
当期変動額				
剰余金の配当				
土地再評価差額金の取崩				
当期純利益				
自己株式の取得				
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)				
当期変動額合計	-	-	-	-
当期末残高	10,758	10,000	5,010	15,010

	株主資本				
	利益剰余金			自己株式	株主資本合計
	その他利益剰余金		利益剰余金 合計		
	別途積立金	繰越利益 剰余金			
当期首残高	5,300	7,419	12,719	△2,164	36,323
当期変動額					
剰余金の配当		△526	△526		△526
土地再評価差額金の取崩		14	14		14
当期純利益		1,607	1,607		1,607
自己株式の取得				△4	△4
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	-	1,095	1,095	△4	1,091
当期末残高	5,300	8,515	13,815	△2,168	37,414

	評価・換算差額等			純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	599	△4,621	△4,021	32,302
当期変動額				
剰余金の配当				△526
土地再評価差額金の取崩				14
当期純利益				1,607
自己株式の取得				△4
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	304	△14	289	289
当期変動額合計	304	△14	289	1,381
当期末残高	904	△4,635	△3,731	33,683

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,042	2,345
減価償却費	2,381	2,410
投資有価証券売却損益 (△は益)	△22	△38
投資事業組合運用損益 (△は益)	△39	17
固定資産売却損益 (△は益)	△38	△91
固定資産除却損	20	11
投資有価証券評価損	42	-
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△11	60
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△132	△122
受取利息及び受取配当金	△87	△79
支払利息	224	196
売上債権の増減額 (△は増加)	1,661	△983
たな卸資産の増減額 (△は増加)	280	△712
仕入債務の増減額 (△は減少)	634	△325
前受金の増減額 (△は減少)	-	580
その他	285	268
小計	6,241	3,537
利息及び配当金の受取額	94	79
利息の支払額	△234	△195
法人税等の支払額	△374	△190
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,726	3,230
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△2,492	△1,182
有形固定資産の売却による収入	73	130
無形固定資産の取得による支出	△10	△28
投資有価証券の売却による収入	74	40
投資事業組合への出資による支出	△2	△0
投資事業組合からの分配による収入	114	45
定期預金の払戻による収入	900	-
その他	△141	17
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,485	△978
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△60	-
長期借入れによる収入	3,250	2,400
長期借入金の返済による支出	△4,370	△4,314
自己株式の取得による支出	△2	△4
リース債務の返済による支出	△2	△2
配当金の支払額	△613	△525
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,799	△2,446
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	2,442	△194
現金及び現金同等物の期首残高	4,826	7,268
現金及び現金同等物の期末残高	7,268	7,074

(5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

当事業年度において、一部顧客との契約関係の変更に伴い、使用可能期間が短縮された製造設備の耐用年数を将来にわたり変更しております。これにより、従来の方法と比べて、当事業年度の営業利益、経常利益及び税引前当期純利益がそれぞれ17百万円減少しております。

(セグメント情報等)

当社は、医薬品事業の他に不動産の賃貸業を営んでおりますが、重要性が乏しいことからセグメント情報の記載を省略しております。

(持分法損益等)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	3,681円46銭	3,839円54銭
1株当たり当期純利益	80円59銭	183円18銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。
2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益(百万円)	707	1,607
普通株主に帰属しない金額(百万円)	—	—
普通株式に係る当期純利益(百万円)	707	1,607
普通株式の期中平均株式数(株)	8,774,963	8,773,611

3. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部の合計額(百万円)	32,302	33,683
普通株式に係る期末の純資産額(百万円)	32,302	33,683
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数(株)	8,774,289	8,772,749

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

(開示の省略)

上記以外の注記事項は、決算短信における開示の必要性が大きいと考えられるため開示を省略しております。